

# 親子聖書日課

[日]レビ記は現存する衛生規則のうち、最も優れた書です。特に男女の性的流出物について細かく記しています。主は隠れた面にも関心を払われます。性的汚れは肉体だけではなく、心まで深く傷つけますから、正しく用いることが大切です。

[月]アロンの息子達は「決められた時以外」に奉仕したため死を招きました。主の指示を仰ぎ、決められた時間を守るべきです。遅刻や欠席を慎み、礼拝を第一としましょう。その時、感謝と賛美といった「香を両手に一杯携え」ることができます。

[火]荒れ野に放たれた雄山羊こそ、主イエスの姿です。雄山羊は民の全ての罪を負いました。主も私達の罪を負って、十字架という荒れ野に追いやられ、それにより、私達の罪は完全に赦されました。もう贖いの儀式をしなくてもよいのです。

[水]血は命であり、神に属するが故に、神の主権を犯す血を食べることは禁じられました。これを「エホバの証人」は、輸血禁止の教えと取りましたが、この時代、輸血などありません。聖書を正しく理解しないと、命の書も人を殺す書になります。

[木]主の戒めは守っても守らなくてもいいものではなく、「守るならそれによって命を得る」と記されています。守らなければ、霊的に死ぬのです。死んだ状態で何年生きてても喜びはありません。戒めをしっかり守り、生きる喜びを味わいましょう。

[金]「聖なる者となる」にはどうしたらよいでしょう。偶像を拝まず、主を礼拝することより、父母を敬うことを先にすべきです。自分自身を愛するように、隣人を愛することを先にすれば、聖なる者になります。信仰熱心だけでは、主の喜ばれません。

[土]寄留者が共に住むことを虐げてきたのは、日本人も同じです。アイヌ民族、沖縄、朝鮮・韓国人や被差別部落出身者を差別し、人権や生活権を奪ってきました。もし自分自身を愛するように愛することができたら、差別も争いもなくなるでしょう。



NO.1555 2018.7/15-21

名前

	聖書	問題	答え
日	レビ記 15:1-33	漏出の汚れを清めるために、何を行いましたか。	
月	16:1-16	どんな時以外に、垂れ幕の奥の至聖所に入ってははいけませんか。	
火	16:17-34	彼らの全ての罪責を背負って、無人の地に行った動物は何ですか。	
水	17:1-16	生き物の命は、何の中にありますか。	
木	18:1-30	神の掟と法を守るならそれによってどうなりますか。	
金	19:1-18	誰と誰を敬うべきですか。	
土	19:19-37	寄留者を自分自身のようになすべきですか。	
		<b>感想と祈りの課題</b>	